

## アクトシティ浜松Aゾーン「動く歩道」について

### 1 要旨

アクトシティ浜松Aゾーンの動く歩道を撤去する。

### 2 背景・現状

- ・ Bゾーン東側（1カ所）及びCゾーン東側（2カ所）の動く歩道は、平成26年度に撤去済。
- ・ 現在、Aゾーン（2カ所）及び今年度撤去予定のCゾーン西側（1カ所）が残っている。
- ・ 令和4年3月に実施した保守点検で不具合が見つかり、Aゾーン西側動く歩道（A-1号機）の稼働を停止中。
- ・ 令和4年3月17日の市民文教委員会において、令和4年度実施予定の踏み板ベルト更新工事費について審議（更新費用43,082千円）。維持管理や更新の方針について再調査・検討を求める附帯決議が全会一致で採択された。
- ・ 動く歩道全体（市管理6機分）の年間の保守管理コストは、約10,000千円。  
※民間管理2機分を除く。

### 3 Aゾーン西側動く歩道（A-1号機、A-2号機）に対する対応

- ・ 現在、故障により停止しているAゾーンA-1号機については、上り下りの対となるA-2号機と併せて撤去し、タイル敷での復旧を行う。
- ・ 撤去を行うことで通路幅が十分に確保できる等、ユニバーサルデザインの観点からも現状と比べ誰もが通行しやすい通路となる。
- ・ 撤去することにより、今後は、故障時の長期的な稼働停止が無くなるとともに、多額な部品等の更新費用が不要となる。

### 4 撤去後の対応

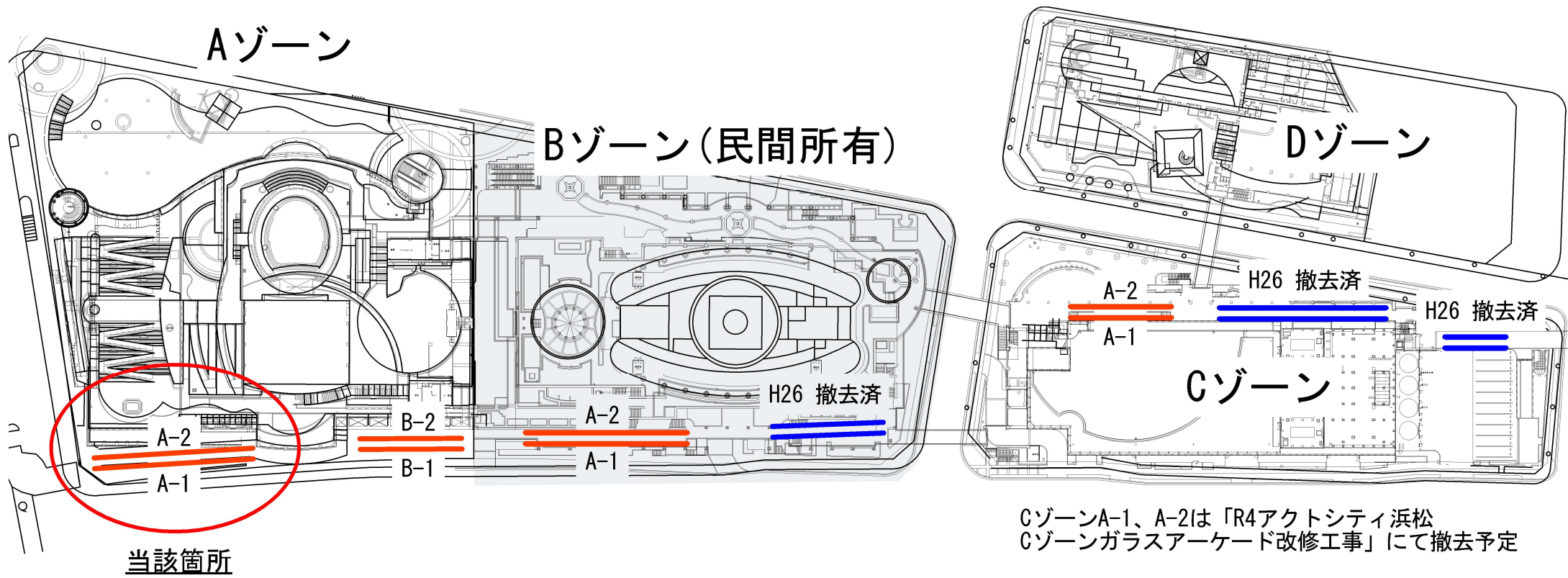
- ・ 撤去後スペースの利活用については、今年度、撤去工事を予定しているCゾーン動く歩道のスペースと併せて、アクトシティ浜松全体のサイン計画も含め今後検討する。（令和7年度以降の大規模改修工事に向けて検討）。
- ・ アクトシティ浜松全体に関わることから、利活用の検討に当たっては、Bゾーン動く歩道を所有する民間所有者などの関係者と協議を行う。
- ・ 現在正常稼働しているAゾーンB-1、B-2号機についても、次回踏み板ベルト更新時期又は故障による停止等に合わせて、撤去する。

### 5 撤去時期

令和4年度ガラスアーケード修繕工事と併せて実施。（令和5年3月頃を予定）

### 6 当該箇所及び全体図

別紙のとおり



CゾーンA-1、A-2は「R4アクトシティ浜松  
Cゾーンガラスアーケード改修工事」にて撤去予定